

# チームを動かす EQコミュニケーション研修

## 1. 研修のねらい

国内では様々な分野で市場が成熟し、一方、諸外国からは価格競争の圧力を受け、企業は成熟した市場や価格競争の中で、勝ち残る為、大きな転換を求められています。組織・チームの面では、今までのように上司の指示を待ち、その指示通り業務を遂行しただけではこれからの変化の速い環境に立ち向かえなくなっています。

この厳しい環境を乗り切るためには、社員一人ひとりが企業の目的を共有し、その目的を達成する為のソリューションを自ら提案し、周りを説得し、協業し、チーム成果を出すことが求められています。

このような自律能動型の社員を育てるには、社員育成に大きな影響力のある組織のリーダーの対人関係能力を高めることが最も効果的なことと判断します。この社員育成能力を高めるには、様々な手法がありますが、この度は、社員との信頼関係の構築を効果的に行え、相手に良い影響を与えることができるEQコミュニケーションに焦点をあてた社員育成能力の向上をご提案いたします。

1. 他者と協業して、チーム成果を出すには、どのような考え方や行動が必要かを理解できるようになる。
2. 他者へ良い影響を与えることとは具体的にどのような言動をすることなのかを理解し、実践できるようになる。
3. 自分自身に自信を持ち、未来に対して肯定的、可能的に考えられるようになる。
4. 他者に良い影響を与えることができる、効果的なコミュニケーション手法を理解し、実践できるようになる。

## 2. 研修プログラム

時間	1日目	2日目
9:00	1. はじめに オリエンテーション ・研修の進め方・スケジュール 自己紹介  2. チーム力向上に向かって チームの現状の問題点や課題は何か ・個人検討、チーム討議  3. これから伸びる企業の社員に求められるEQ能力  4. EQコミュニケーションについて EQコミュニケーションとは何か なぜEQコミュニケーションが求められるのか	1. 1日目の振り返り  2. 他者への影響力を強化するEQ手法 話し方のポイント ショートロールプレイの実施 ・否定するときのポイント ・良い影響を与える ・感情の表現  3. EQコミュニケーションを発展させる質問力 気づかせる質問 成長させる質問
12:00	昼食	昼食
13:00	5. あなたのEQ度はどれくらい 各EQ項目の度合いとその特徴 ・説明、個人作成、チーム共有  6. EQ度を向上させる 感情の把握 個人演習 感情の変化 個人演習 感情の理解 個人演習 感情の表現 個人演習  7. EQと身体の健康との関係 免疫力の向上と気持ちの安定  8. EQを活用して達成力・実行力を向上させる 良い感情の表現と実行力強化	4. EQコミュニケーションを発展させる積極的傾聴 他者とのラポール構築 積極的傾聴の言動 ショートロールプレイの実施  5. EQを活用した、ERF指導方法 社員への期待 役割の明確化、責任を与える フィードバックする(ほめ方のノウハウ)  6. ロールプレイ(模擬演習)の体験 落ち込んだ社員とのコミュニケーション 模擬体験  7. 私の活動計画 活動計画の作成 個人演習 活動計画共有 チーム演習
17:30	9. まとめ	8. まとめ